

令和6年度（2024年度）第1回東海市緑化審議会会議録

1 開催日時

令和6年（2024年）11月20日（水）午後1時30分から午後3時まで

2 開催場所

東海市役所 403会議室（4階）

3 次 第

(1) 市民憲章唱和

(2) 市長あいさつ

(3) 委員自己紹介

(4) 事務局職員紹介

(5) 会長選出

(6) 副会長選出

(7) 議事録署名者の指名

(8) 審議事項

(1) 保全地区・保存樹木の指定解除について

(2) 保存樹木の指定について

(9) 報告事項

(1) 緑化、花いっぱい施策の実施状況について

(2) 緑の基本計画の改定について

(10) その他

4 出席委員（敬称略）

岡室 美恵子

久野 兼幸

松谷 慶子

吉川 洋行

米林 尚希

西田 英一

中村 悦朗 計7名

5 欠席委員（敬称略）

岡島 威彦

杉江 敏幸 計2名

6 事務局

都市建設部長

若狭 明朗

花と緑の推進課課長	西野 貫喜
花と緑の推進課主幹	舩山 剛次
花と緑の推進課主幹	戸澤 哲也
花と緑の推進課主任	加古 雄一
花と緑の推進課主事	星川 実来

7 公開、非公開の別
公開

8 傍聴者の数
なし

9 内 容

(1) 市民憲章唱和

(2) 市長あいさつ

花田市長から挨拶があったもの。

(3) 委員自己紹介

(4) 事務局職員紹介

(5) 会長選出

吉川委員から岡室委員を会長に推薦する旨の発言があり、各委員に諮ったところ異議なしと認められたため、岡室委員が会長となったもの。

(6) 副会長選出

岡室会長から久野委員を副会長に推薦する旨の発言があり、各委員に諮ったところ異議なしと認められたため、久野委員が副会長となったもの。

(7) 議事録署名者の指名

岡室会長の指名により、吉川委員が議事録署名者となったもの。

(8) 審議事項

(1) 保全地区・保存樹木の指定解除について

事務局から説明後、原案のとおり可決されたもの。

(2) 保存樹木の指定について

事務局から説明後、10本の樹木について、令和7年（2025年）4月1日を指定日として保存樹木に指定することで可決されたもの。

また、下記の質疑応答があったもの。

【質疑応答】

吉川委員：イチョウはオスですか。

事務局：調査に行った時にわからなかったため、再度現地へ確認に行きたいと思います。

(9) 報告事項

(1) 緑化、花いっぱい施策の実施状況について

事務局から説明後、下記の質疑応答があったもの。

【質疑応答】

中村委員：松くい虫等の防除ですが、これは保存樹木だけなのか北の方から順にやっているのか、こういった基準で実施しているのですか。

事務局：松くい虫防除事業において、市では、主に二つの防除の施策を行っています。一つは、松くい虫被害の原因となる線虫の動きを止める薬を樹幹に注入するという、予防薬剤樹幹注入という予防策です。ただし、高額な薬剤を使うことや、大きな木は多くの薬が必要であり、費用もかなりかかるということから、全ての松に対して行うことができないため、公園緑地の枯れて倒れたら危険な場所にある大きな松や、神社やお寺の保存樹木に指定されている松については、この樹幹注入の作業を行っております。

もう一つの方法が、枯れた松を速やかに伐採処分するという施策で、この枯れ松の伐倒駆除に関しましては、以前は民有地の松にも実施しておりましたが、枯れ松が減ってきたことから、事業が縮小をしており、現在は民有地の松に対しては行っていない状況です。ただ、また枯れ松が増えてきたという話も聞いておりますので、今後は様子を見ながら状況に合わせて、再開が必要か検討しているところです。

西田委員：現在、市と加木屋コミュニティ合同で、加木屋緑地にソメイヨシノの植樹をしておりますが、緑地の中でこのような事業をしているということを、どこかに明記するべきではないでしょうか。

事務局：ご指摘のとおり記述いたします。

吉川委員：桜の植樹をするということですが、神代曙は生育にばらつきがあって、結構水に弱いところがありますし、地面が粘土だと生育がとても悪いので、植えるときには考えていただきたいです。うまくいけばすごく大きな花が咲く良い桜なのですが、そこは心配なので、よろしくお願いします。

事務局：今回植樹する場所は、日当たりはもちろん良い場所ですし、近くの樹木とのバランスなども考えて、大きくなったときに競合しないように間隔をとって、また、土壌改良も施した上での植樹をする予定です。

中村委員：道路脇花壇についてですが、この場所にも作ってほしいという申請の方法はあるのでしょうか。

事務局：現在の38ヶ所は、なるべく街の中に花を見ていただける場所を作りたいということから、道路を整備した際の空き地などに道路工事に合わせて設置したり、もしくは地元の方からご提案があったときに、可能かどうかを考えて設置をしてきたものと認識しております。

現在、特に手続きとして募集はしていませんが、ご意見等ございましたら、検討することはできますので、お話しいただければと思っております。

中村委員：花壇コンクール入賞者花壇マップは非常に結構ですが、これは個人花壇までは掲載はなさそうですね。本当に素晴らしい花壇がありますので、例えば、募集の際に、入賞したら載せることの了承を得るなど、何とか個人花壇も見ていただけるといいなと思いますので、ご検討いただければありがたいです。

事務局：応募のときにそういった確認を取るということは可能だと思います。

(2) 緑の基本計画の改定について

事務局から説明後、下記の質疑応答があったもの。

【質疑応答】

米林委員：10ページ、11ページのアンケートの結果を見て少しお話をさせていただきたいと思います。公園の整備に関する意見が53件寄せられて、「公園が多い、充実している」という意見が多かったことについて、自分は東海市に勤めていて、子供たちが遊べる場は比較的多いと思っています。ただ、日中、特に夏は、校庭でも休み時間に熱中症指数が高くて遊べないことが非常に多く、11月10日のこども未来会議において、子供たちの間でも、エアコンの効いた屋内で遊べる施設があると、子供たちとしてはありがたいというような意見もございました。とても費用もかかると思いますし、そういった設備を建てるということは難しいと思っていますけれど、子供たちがそんなこと言っていたということで意見をさせていただきました。

事務局：今回のご意見に関しては、これまでもいただいております。市でも課題として認識しているところです。すぐにとすることは難しいで

すが、少しずつ進めているところです。

吉川委員：どんぐりの木をどうやったら残せるかを考えたときに、鳥取のレポートに、1 m以下の状態に切ってしまっ、そこからの枝を出させ、切り株の下の方から出た芽を残す形にすると、老齡木でも7割ぐらいうまくいくという研究結果が書いてあるので、ご検討ください。

事務局：今のお話は存じ上げませんでした。いただいたご意見を参考に今後の業務を進めていきたいと思ひます。

西田委員：加木屋緑地では、桜の他にフジバカマも植えて、たくさんの人に來てもらえるようにというコンセプトで植栽をしていて、実際に市外からもたくさんの方が來られて写真を撮ったりしています。人が多くなるということは維持管理も必要ですし、今までどおりの緑地で、木がいっぱいあるだけでも良くないため、今の宝物をどういふ姿にしていふかといふのをやっぱり検討させてもらうといふことは必要かなと思ひています。

事務局：この緑の基本計画の中でも、緑を残すといふところは重点課題としておりますし、今回そういったところを、また調整を図りながら進めようと思ひております。

(10) その他（自由意見）

なし

上記の内容について、委員及び事務局職員の発言内容の要約として相違ないことを証明するため、ここに署名する。

令和6年（2024年）1/月 29日

議事録署名者

吉川洋行